



TOPSTORY

常磐大学高校に国際色豊かな留学生7名が到着

2025年度から2026年度にかけて、世界各国から7名の留学生が本校で皆さんと共に学び、生活します。彼らは本校の「聴講生」として授業に参加し、日本の高校生活を体験します。本校では、留学生との交流をさらに深めるため、月に1回、留学生と共に作成するニュースレター「TOKIWORLD」を配信し、「国際交流事業 TOKIWORLD」として展開していきます。このニュースレターでは、本校生と留学生との交流の様子や、各国の文化・話題など、グローバルなテーマを中心に発信していく予定です。日本語と英語の両方に堪能な留学生たちは、皆さんとの交流を心から楽しみにしています。



EVENT

参加者募集！！

～留学生とオーストラリアスポーツ体験～

オーストラリアの伝統スポーツ「クリケット」を留学生やアニー・タ先生と一緒に楽しみましょう！

日時：10月14日(火)15:30～

場所：新荘グラウンド

募集人数：20名（先着順）

申込方法：BLENDから申込（担当：大谷）



WELCOME

交換留学生受入クラス

1年1組 エンヤさん：ドイツ出身	(10か月間)
1年2組 メルルさん：ドイツ出身	(5ヶ月間)
1年3組 マシューさん：オーストラリア出身	(5ヶ月間)
1年4組 マギーさん：オーストラリア出身	(10ヶ月間)
2年1組 アルビンさん：スウェーデン出身	(10か月間)
2年2組 アガタさん：イタリア出身	(10か月間)
2年9組 キャスパーさん：オランダ出身	(7ヶ月間)

日本語教育担当 笠井 夕季乃先生

[ご挨拶]

毎週月曜日の3時40分～5時まで留学生に日本語指導をします。留学生が生徒の皆さんと沢山コミュニケーションできるように教えていきたいと思います。



GREETINGS

交換留学生7名からの自己紹介

エンヤさん：「ボルダリングやバイオリン、ギターを弾くことが好きです。よろしくお願いします。」

メルルさん：「読書、ピアノ、料理、アニメを見ることが好きです。ぜひ仲良くなりたいです。」

マシューさん：「オーストラリアのことをみなさんにもっと知ってもらいたいです。よろしくお願いします。」

マギーさん：「料理や手芸、音楽、絵を描くことが好きです。物静かな性格ですが、よろしくお願いします。」

アルビンさん：「絵を描くこと、ボルダリング、釣り、ベース、読書が好きです。ぜひ仲良くしてください。」

アガタさん：「フルート、サンリオ、呪術廻戦が好きです。沢山写真を撮りたいですよろしくお願いします。」

キャスパーさん：「体育会系で、サッカーが大好きです。よろしくお願いします。」

NEWS

常磐大学×常磐大学高校コラボ「MEC」

常磐大学が今年9月より始動するのは、本校とのコラボレーション企画「MEC

(Multicultural English Communication)」です。常磐大学に在籍する留学生が本校を訪れ、英語を用いた多文化交流を通じて、相互理解と国際感覚の育成を目指します。すでに2024年秋セメスターに実施されたMECには、本校生徒が多数参加し、大学で開催されたクリスマスパーティーをはじめとするイベントは大変好評を博しました。今年度もぜひ積極的にご参加ください。





NEWS

常磐大学高校卓球部、ドイツユースアスリートとスポーツ交流

8月9日、常磐大学でドイツから来日したユースアスリート9名とスポーツ交流が行われました。高校からは卓球部が参加し、英語での会話を交えながら和やかに交流しました。交流は卓球部のセッションからスタート。ラケットの持ち方やラリーの練習の後、赤い的を狙うゲームや「王様ゲーム」に挑戦。ドイツ選手も熱心に取り組み、会場は笑いと歓声に包まれました。セッション後は昼食を共にし、スポーツや文化、流行などさまざまな話題で交流。最後にはドイツ選手から感謝の贈り物が手渡され、心温まるひとときとなりました。



INFORMATION 海外進学に必須！IELTSで6.5を目指す勉強法

海外大学進学を希望する高校生にとって、IELTS（アイエルツ）は欠かせない英語試験の一つです。出願条件として「総合スコア 6.5」を求められる大学は多く、特にリーディング・ライティング・リスニング・スピーキングの4技能をバランスよく伸ばす必要があります。ここでは、6.5を目指すための効果的な勉強法を紹介します。

1. リスニング (Listening)

- BBCニュースやTED Talksを毎日15～30分聞いて耳を慣らす
- 過去問 (Cambridge IELTS series) で「設問を先に読む → 音声を聞く」練習を繰り返す
- 聞き取れなかつた部分はディクテーション（書き取り）で徹底確認

2. リーディング (Reading)

- スピードを意識して読む習慣をつける（1日30分）
- IELTSでは「必要な情報だけ探すスキニング」が重要
- 単語力強化には Academic Word List（学術語彙リスト）を重点的に学習

3. ライティング (Writing)

- Task 1（グラフや表の説明）→ 比較や変化の表現を覚えて練習
- Task 2（意見論述）→ 「序論 → 本論2つ → 結論」の型を身につける
- 書いた答案は必ず先生やオンライン添削サービスでフィードバックを受ける

4. スピーキング (Speaking)

- 音読・シャドーイングで発音と流暢さを磨く
- Part 2（2分スピーチ）は「導入 → 理由 → 例 → まとめ」の型で練習
- 録音して自分の発話を確認し、文法や表現の改善点を探す

5. 学習の進め方 平日：

Listening 30分
Reading 30分
Writing/Speaking
どちらか 30分

週末： 模試形式で2時間、 集中練習

アウトプット &
インプットを
バランスよく！

INFORMATION 知っておこう！「世界の10代」に関するBIGニュース

スコットランド出身の12歳、Rebeccaさんは、冬の路上で眠る人々を目にして「助けたい」と考え、学校の課題をきっかけに、ソーラーパワーで暖を取れる毛布を発案しました。Thales社の協力により試作品が完成し、今年6月にはグラスゴーのホームレス支援団体6団体に寄付されています。この取り組みが評価され、Rebeccaさんは若い女性リーダー10名を世界規模で称えるTime誌初の「Girls of the Year」に選ばれました。彼女は同世代へ向けて、「目の前の問題に対して、自分ができることを考え、行動すれば、何かを変えられる」とメッセージを発信しています。

WORLD DAY 9月21日 国際平和デー～平和のために今できること～

毎年9月21日は「国際平和デー (International Day of Peace)」。国連が定めたこの日は、世界中で戦争や暴力をやめ、平和について考える日です。「平和」と聞いて、皆さんは何を思い浮かべますか？戦争のない世界？人との争いがない毎日？世界には今も、紛争や迫害の中で暮らす人たちがいます。しかし、平和は遠い国の問題ではなく、私たちの毎日の言葉や行動の中にも関わっています。誰かを傷つける言葉を使わない。違いを認め合う。困っている人に声をかける。そんな小さな行動が、私たちの身近な場所から平和をつくる第一歩かもしれません。「自分にできる平和って何だろう？」この日をきっかけに、そんな問い合わせてみませんか。